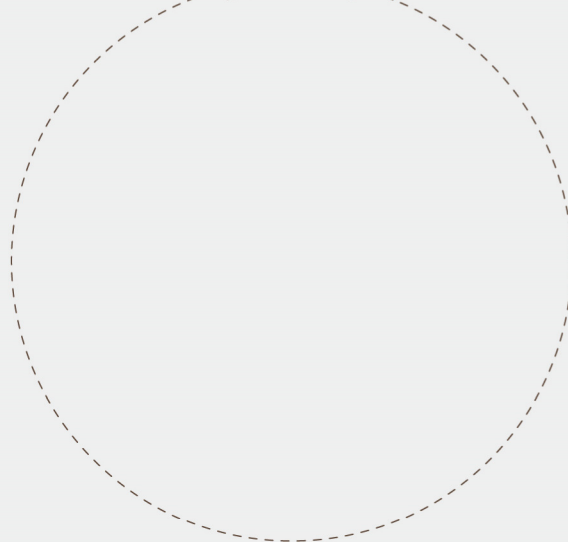


◀ 至 淡水フィッシュマンズ、ワーフ ----- 至 台北 ▶

記念スタンプ



淡水古蹟博物館
公式サイト



● 館區位置

滬尾小学校禮堂 (新北市淡水区新生街30巷28号)

● アクセス

MRT 淡水駅で下車し、バス R26、836 に乗り換え「重建街口」で下車してから徒歩、新生街との交差点を右折し、新生街 30 巷の坂道を歩いて約 1 分で到着。

● 開館時間

平日 09:30-17:00 | 休日 (国民の祝日を含み) 09:30-18:00

● 休館日

毎月第一月曜日 (祝日のときは翌日)、旧暦の大晦日、旧暦の元旦、臨時休館日。



新北市立淡水古蹟博物館
Tamsui Historical Museum, New Taipei City

広告

滬尾
小学校
禮堂
しょうがっこう りょうどう

「滬尾小学校」は日本統治時代初期に淡水エリアで日本人が建てた唯一の小学校であり、重要な歴史的意義があります。現在では 1923 年落成の「滬尾小学校講堂」のみが残されています。

「滬尾小学校講堂」は日本統治時代の典型的なレンガ造り公共建築、淡水でただひとつ残された日本人児童と通学の思い出を物語る空間であり、日本統治時代の淡水エリアにおける初等教育発展の歴史の遺物でもあり、集会所としての公共建築の特色を持っています。2006 年に市によって古跡に指定され、2022 年に修復を終えました。



講堂の赤レンガ外壁には円弧アーチと付け柱があり、壁にはアーチ型窓枠、四角型アーチ門がはめ込まれている和洋折衷の建築スタイルです。



レッスン 1 | 昔の宝箱

日本統治下の教育

日本による統治が始まったころ、台湾総督府は政策を円滑に進め、通訳の人材を育成するため、国語伝習所を設立しました。1898年(明治31年)に公学校令と小学校令を發布し、台湾人と日本人の児童、それぞれが学制の異なる学校に通うことになりました。



日台共学

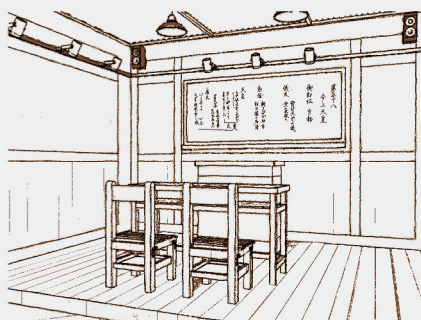
1922年(大正11年)に第二次「台湾教育令」が發布され、日台共学制度が実施されました。太平洋戦争が勃発すると皇民化教育が加速され、小学校と公学校はいずれも1941年(昭和16年)に「国民学校」と改められました。

瀨尾小学校と公学校

1896年(明治29年)、日本統治時代の淡水エリアにおける最初の学校教育機構である瀨尾国語伝習所が設立され、のちに公学校令が發布されて、1898年(明治31年)に瀨尾公学校と改められました。翌年、日本人の児童が通うため瀨尾小学校の設立が発表されました。

レッスン 2 | 小学校の授業

キンコンカンコン、チャイムが鳴ったら授業の用意!すぐに着席して、小学生の一日が始まります。



レッスン 3 | 放課後 遊びの時間

日本統治時代の小学生は放課後に何をして遊んだのかな?お手玉?けん玉?それとも、だるま落とし?

